

なんて素敵な OMUTA ✨～映画「いのちスケッチ」撮影地めぐり<三池炭鉱宮原坑編>～

[TOP](#)/なんて素敵な OMUTA ✨～映画「いのちスケッチ」撮影地めぐり<三池炭鉱宮原坑編>～

2020年3月11日 お知らせ, 体験プログラム, 映画「いのちスケッチ」



いのちスケッチ 撮影地巡り 三池炭鉱宮原坑編

こんにちは！福岡県立大牟田北高校2年の大木です。

先日、プロジェクトのメンバーで、映画「いのちスケッチ」の撮影地を訪れてきました。

今回は、その撮影地の1つ、**宮原坑**の簡単な紹介や訪れた感想を述べていきたいと思います。

☆概要☆

宮原坑は、皆さんご存知の通り、**世界遺産に認定されている**施設です。

現在も宮原坑として建物が残っていますが、その建物は「第二豎坑」という2番目に造られたもので、第一豎坑は残念ながら無くなっています。

建物の奥には、レンガで出来た建物があり、そこが掘り出された石炭を運ぶための「動力室」となっています。



宮原坑が稼働していた当時、地下にある石炭を掘り出すため、人や用具などを地下に下ろし、掘った石炭や掘り終えた人々を地上に上げる必要がありました。

そこで人々は、人や物を載せるための箱を太いワイヤーで吊るして、エレベーターのような仕組みを考えつきました。

動力室は、ワイヤーを動かすための電力を生み出す役割をしていました。

☆≡感想☆≡

今回、宮原坑を訪れてみて思ったことは、細かい事は直接見てみないと分からないという事です。

建物の素材の違いで、第二豎坑が残ったことや、単なる休憩所だと思っていた所が実はエレベーターの動力室だったことなど、実際に訪れてみて初めてわかる事が沢山ありました。

この事は、宮原坑に限らず他の物にも人にも言える事だと思います。

今回の体験を通して私は、分からない事にこそ積極的に向き合っていきたいと思いました。

<三池炭鉱宮原坑>

住所：大牟田市宮原町 1 丁目 86- 3

[こぶろばいトップへ](#) »